

ニューカレドニア 基本情報

GENERAL INFORMATION ↓

▶▶▶ 正式国名

フランス領ニューカレドニア Nouvelle-Calédonie (ヌーベルカレドニー)

▶▶▶ 面積

本島(グランドテール島)は全長約400km、幅約50km、面積約1600km²。フランスパンのような細長い形をしている。本島の他にイルデパン島やロアイヨテ諸島の島々があり、これらを含めると総面積は約19000km²に及ぶ。

▶▶▶ 民族構成

総人口は約25万人程度。メラネシア系が約40%、フランス人を中心としたヨーロッパ系が約40%、残りの20%程が他の南太平洋諸国やアジア系となっている。

▶▶▶ 時差

日本より2時間進んでいる。日本の正午(12時)はニューカレドニアでは午後2時(14時)となる。時計の針は2時間進め現地時刻に合わせておくことを勧める。

▶▶▶ 言語

公用語はフランス語。ホテル、免税店などでは英語も通用する。従来のメラメシアの言語も多く存在している。

▶▶▶ 通貨

通貨単位はフラン・パシフィックフラン。通常CFP、又はXFPの3文字で表す。紙幣4種：10000、5000、1000、500。硬貨7種：100、50、20、10、5、2、1。

▶▶▶ パスポート

滞在中にパスポートの提示が必要となる場所
○銀行での両替(両替機利用の場合は不要) ○賭博場カジノへの入場時 ○免税品購入時 ○国内線航空機・フェリー利用時

▶▶▶ 両替

円のレートは毎日変わる変動性。ユーロは固定レート。また現在100米ドル紙幣の両替は不可。

■銀行
通常銀行窓口での両替は一度につき手数料(525~2000CFP程度)が掛かり、パスポートの提示が必要。アンスバタ地区にあるBNPパリバ銀行は窓口での両替は行っておらず、表出入り口にある両替機で換えることができる(手数料込みのレート、パスポート不要)

■ホテルのフロント
約一万円程度の両替に限り可能。手数料が掛かるホテルもある。また現金が不足し、両替できないことも。

▶▶▶ 貴重品の管理について

すべての貴重品は自己管理となるので取り扱いには注意を。外出の際も高額な現金は持ち歩かない方がよい。忘れ物、落し物を届けるとい習慣がないので見つかる可能性はたいへん低い。ホテルの荷物室を利用する際にはスーツケースや中身が見えない袋で預け、貴重品は自己管理となる。

▶▶▶ 飲み水

本島の水道水は安心して飲む事が出来る。但し離島や水道水が気になる方はミネラルウォーターの利用をお勧め。

▶▶▶ チップ&サービス税

基本的にチップは不要。レストランなどでは利用金額に対して5%のサービス税がすでに加算されて請求される。

NC BEST SPOTS → ニューカレドニア おすすめスポット!

▶▶▶ 道路

ニューカレドニアの車の走行は日本と逆。左ハンドルの右側走行。信号機の設置は少なく、横断歩道だけというところも多い。車は左から来るので道路を渡る際は左、右、左の確認が大事。

▶▶▶ タクシー



タクシーの車体は白と緑のカラー。'流し'がなく、呼び出し制となり呼び出し料(170CFP)がメーター表示とは別途に掛かる。ドアの開閉も自動ではない。また後部座席も含めシートベルトの着用が義務付けられている。アンスバタ地区~市内中心部までの目安として、平日の昼間で1000~1500CFP程度。

現地通貨での支払いとなりカードは利用できない。夜間、休日は割増料金になる。

▶▶▶ 路線バス



路線バスの車体は白の赤のカラー。番号が電光掲示板に掲示されている。運行時間は朝5時頃から夜19時頃まで。時刻表はなく、平日で15~20分、日祝は30~40分間隔の運行。バスの前方扉から乗車し運賃を渡すとチケットを手渡されるので乗車口左手にある黄色い検札機に通す。下車時は車内にあるストップボタンを押す。車内アナウンスはないので車窓の風景とマップをみて下車ボタンを押す。

メリディアン、シャトーロワイヤル: 10番
ヌバタ・パーク、ラマダ、プロムナード: 10・11・70番
サーフ・カサデルソル: 10・11番
料金: 大人 210 CFP 小人(3~10才未満) 100 CFP

▶▶▶ 店舗

月~金曜日: 08:30~18:00頃、土曜日は午前中の営業、日祝は終日お休みの店舗が多い。ホテル周辺の一部の店舗は休日に営業しているところもある。アンスバタ地区の一部では昼休みを取らないところや日祝も営業する店舗もある。

レストラン: 一例 営業時間は店舗によって異なる。
昼食: 11:30~14:00
夕食: 19:00~22:00
週末はできるだけ予約を入れておいたほうが無難。日・祝は休業するレストランも。レストランの予約は各ホテルのフロントでお願いすることができる。

▶▶▶ 服装について

夜、フレンチレストランや賭博場カジノへ出かける際は準正装がマナー。あまり気取る必要はないが、男性で言うと襟付きのシャツに長ズボンにビーチサンダル以外の靴着用(女性はそれに準じた格好)。イタリアンや中華などは比較的軽装でも問題ないが、海に出掛けるような格好は避けて。

▶▶▶ アルコールの販売

水・金・土・日曜日はお昼12:00以降、スーパーや店舗に並ぶアルコール類が購入できない。一部のワイン専門店ではワインのみ購入可能。レストラン・バーなどでは飲酒可能。この販売ルールは予告なく時間等が変更になる事があるので祝祭日の前後は注意が必要。

▶▶▶ アメデ灯台島「Phare Amedee」

ヌメアから高速船に揺られ約45分ほどのところにあるアメデ灯台島。島のシンボルでもある灯台は高さ56メートル、階段数は247段、1865年に建設され、船の安全を見守り続けている。また現地ではアメデ灯台島ツアーを催行しているMARY-Dのスタッフによるグラスボトムボートやランチタイムにはタヒチアンダンスショーなど楽しさ満載。



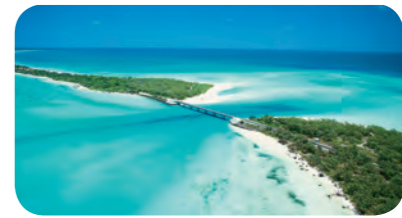
▶▶▶ イルデパン「Ile des Pins」

ヌメアから飛行機に乗り約20分で到着するこの島は、地元の言葉で「クニエ/海の宝石箱」と呼ばれ、島全体が珊瑚礁に囲まれた小さな楽園。目が眩むほどの純白のパウダーサンド、クトビーチや可愛いさかなが出迎えてくれるシュノーケルポイント、カヌメラビーチが人々を魅了する。



▶▶▶ ウベア島「Ouvea」

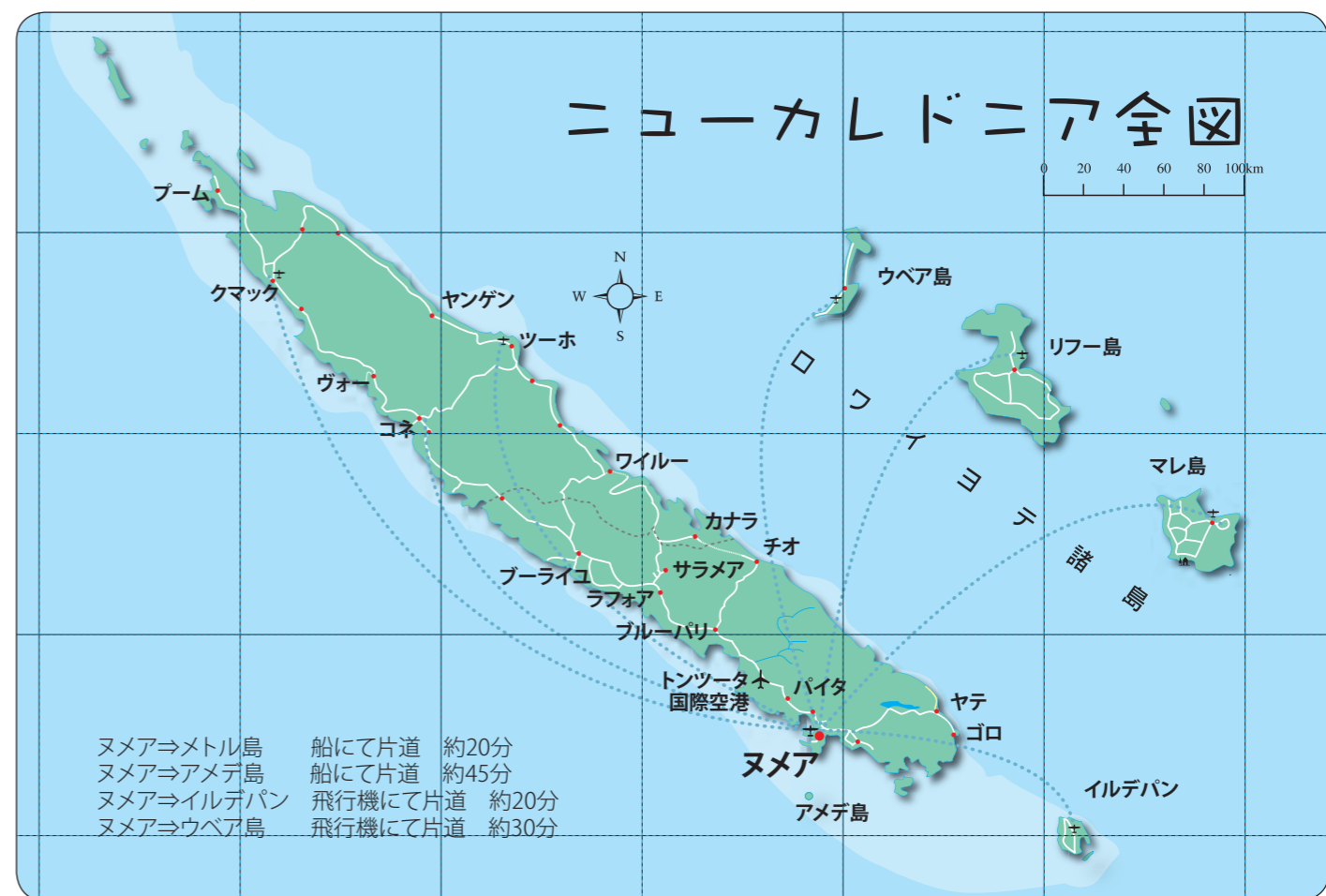
ヌメアから飛行機に乗り約30分で到着するこの島は、小説「天国にいちばん近い島」の舞台になった場所でも三日月にも似た細長い形をしている。水平線に広がるコバルトブルーの海に果てなく続く白砂のビーチ。人の手によって荒らされていない自然がたくさん残された、まるで時間が止まったかのような感覚にさせてくれるところである。



ニューカレドニアの祝祭日 2013-2014年

4月 1日(月)	復活祭後月曜日(Lundi de Pâques)	8月15日(木)	聖母被昇天祭 (Assomption)
5月 1日(水)	メーデー(Fête du travail)	9月24日(火)	ニューカレドニアナショナルデー
5月 8日(水)	第2次世界大戦記念日 (Armistice)	11月 1日(金)	諸聖人の日(Toussaint)
5月 9日(木)	キリスト昇天祭 (Jeudi de l'Ascension)	11月11日(月)	第一次世界大戦終戦記念日 (Armistice)
5月20日(月)	聖霊降臨後月曜日(Lundi de Pentecôte)	12月25日(水)	クリスマス(Noël)
6月26日(水)	ヌメア協定記念日 (Accords de Nouméa)	1月 1日(水)	元旦(Jour de l'an)
7月14日(日)	パリ祭 (Fête Nationale)		

■祝祭日にはお店やスーパーマーケットが休業することがあるので予め祝祭日の確認をしておこう。



Centre - ville センター・ビル



LAND Communications New Caledonia ヌメア&アンスタバ マップ



ホテル周辺 ショッピングセンター&レストラン

- 01 ポートプレザンス ショッピングセンター Porte Plaisance**
カジノ・スーパー
ジュエリー
ブティック
カフェ
タバコ屋
タイ・スパプロダクト
メガネ店
キッチン雑貨
- 02 ミラージュプラザ Mirage Plaza**
トントンジュール (チョコレート専門店)
アモリン (ジェラート)
レストラン
カフェ
ワイン専門店
すし華 (日本食)
- 03 ベイ・デ・シトロン コМПレックス Baie des Citrons**
アストロラブ (フレンチ)
ガボット(ガレット)
デュクス (ハワイアン)
カカオサンバカ (フレンチ)
オーブッシュ (ステーキ)
マルコンカフェ
トワブラッサー (地ビール)
- 04 プロムナード ショッピングセンター Promenade**
カフェ・バー
アジアンレストラン
ニュー (ベトナム)
アクア (お土産屋)
ブティック・ジュエリー
雑貨・お土産屋
ピザ・パスタ (イタリアン)
パン屋
- 05 パームビーチ ショッピングセンター Palme Beach**
雑貨・お土産屋
黒真珠・ジュエリー
タバコ屋
ブティック
ビルボケブラージュ (レストラン)
ル・ファレ (カフェ)
アロンビーチ (ベトナム)

マップガイド

商業施設	ホテル
お店やお土産店	薬局
レストラン/カフェ	両替機
ガソリンスタンド	ビューポイント

LOCAL BUS

路線バス

- ホテル方面(アンスタバ)バス停
- センター・ビル方面(ヌメア市内)バス停
- 路線10・11番
- 路線10番のみ
- 路線70番

